

うるおう

Collection from Fukuoka Asian Art Museum
ASIA: REPLENISHED AND ENRICHED
Art of Modern Asia, and its Diversity

アジア

- 近代アジアの芸術、その多様性 -

2023 5/12 | 金 | ~ 6/25 | 日 |

開館時間: 10:00~18:00(入館は17:30まで)

休館日: 月曜日及び5月19日 | 金 | ~ 21日 | 日 | (G7広島サミット開催期間のため)

観覧料: 一般600円(500円)、65歳以上300円(要年齢証明)、
高校生以下、障害者手帳をお持ちの方は無料

※()内は大学生、前売り料金、20名以上の団体料金、さくらびあ倶楽部会員証・
ちゅーピーくらぶ会員カード・ウッドワン美術館年間パスポートの
いずれかご提示の方(1枚につき1名)

※前売券は、はつかいち美術ギャラリー(5月11日まで)・

チケットぴあ(Pコード:686-449)、ローソンチケット(Lコード:63808)で販売しています。

主催: 廿日市市、廿日市市教育委員会、第23回共同巡回展実行委員会、
(公財)廿日市市芸術文化振興事業団、中国新聞社 後援: FMはつかいち76.1MHz
特別協力: 福岡アジア美術館 助成: 一般財団法人地域創造

西から見たら
みな東である

We are all east
when seen from the west.



はつかいち美術ギャラリー

〒738-0023 広島県廿日市市下平良一丁目11番1号
(廿日市市役所・はつかいち文化ホールウッドワンさくらびあ 併設)
TEL0829-20-0222 FAX0829-31-5108
<https://www.hatsukaichi-csa.net/gallery/>





うるおう アジア

Collection from Fukuoka Asian Art Museum
ASIA: REPLENISHED AND ENRICHED
Art of Modern Asia, and its Diversity

- 近代アジアの芸術、その多様性 -

福岡アジア美術館のコレクションは、アジアの23の国と地域の作品を網羅するユニークなもので、その数5,000点にもものぼります。本展では、世界でも類を見ない同コレクションの中から、中国やインドなど15の国と地域の近代作品を中心とした約70点をご覧ください。

アジアの高温多湿な環境は、季節風による特徴ですが、それは各地に潤沢な水資源を生むだけでなく、特有の空気感と熱気をもたらし、人々の営みに活力を、生活や文化に“うるおい”を与えています。そして、この“うるおい”はアジアで生まれた多くの芸術作品にも影響をもたらしていると言えます。

今回、絵画や彫刻といったいわゆる美術作品とともに、日常に密着した商業ポスターや輸出用絵画などの作品群、さらにはアートとしても注目されているバングラデシュのリキシャなど、ジャンルを横断しながら作品を展示します。本展覧会が、アジアにおける芸術のあり方、多様性や共通性について新たな眼差しが向けられるきっかけになることを期待しています。

そして、様々な個性やルーツを持つ他者同士が、あたたかな関心を寄せあい、多文化の共生につながっていくことを心から願っています。

この展覧会は、会場内撮影OK!

関連イベント

写真家 三井昌志さんによる写真と旅のお話

リキシャで日本一周!! 151日の旅
5月13日 | 土 | 13:00~15:00

「5円(ご縁)タクシー」と名付けて走った相棒のリキシャは、バングラデシュのリキシャアーティスト、アフメッドさんによるもの。楽しくも過酷な旅とは…。

旅と写真で生きていく- 渡り鳥的旅、その先に -
5月14日 | 日 | 10:00~12:00

日本が寒くなる頃に温暖なアジアの国々へ向かい、人々の飾らない日常と笑顔の写真を撮り続ける三井さん。旅先での写真やエピソードからアジアの魅力をお聞かせします。

場所: 廿日市市役所7階会議室
定員: 各回50人(当日先着順・要展覧会観覧券)



茉莉花茶を味わう

6月3日 | 土 | 10:30~12:00
講師: 山本雅音さん (廿日市市多文化共生推進員)
場所: 廿日市市役所201会議室
定員: 10人(事前申込要)
参加費: 1,000円

様々な種類の茶葉で香りと味わいを楽しみませんか? 本場中国の茶葉とお菓子をお届けします。

夕暮れギャラリートーク&アジアの昔話の語り

6月9日 | 金 | 17:00~18:00
語り手: 吉田史枝さん、郷範子さん
協力: はつかいち市民図書館

展示室内に椅子を配置して開催します。
作品に囲まれて昔話を聞くひと時を過ごしませんか。

4月28日 | 金 | ~6月21日 | 水 | はつかいち市民図書館企画展示 魅力あふれるアジア各国の本を展示します。

「うるおう アジア」ロビーコンサート

— 大学院留学生によるフィリピン・中国の調べ —
6月17日 | 土 | 13:00~14:00
出演: エリザベト音楽大学留学生
場所: 廿日市市役所1階市民ホール(図書館前)
定員: 40人 [入場無料]
留学生によるコンサート。
故郷でなじみ深い民謡をお届けします。

関連イベント申込: はつかいち美術ギャラリー 電話 0829-20-0222 までお申込みください。(4月4日から受付開始)

表面掲載作品

- 《母と子》ジャミニ・ロイ 制作年不詳 [インド]
- 《アンカービールのポスター》ハン・ジーイン / ジーイン画室(杭禪英 / 釋英画室) 1930年代 [中国]
- 《スリッパ》リュウ・カン(劉抗) 1930年 [シンガポール]
- 《リキシャ》ラジ・クマール・ダス(絵)、ガッファール工房(車体製作) 1994年 [バングラデシュ] (撮影: 藤本健八)
- 《読書する若い娘》ルオン・シュアン・ニー 1940年 [ベトナム]
- 《音楽のリズム》キエン・イムスイリ 1949年 [タイ] (撮影: 四宮佑次)
- 《貴婦人像》作者不詳 19世紀 [中国]

裏面掲載作品

- 《華溪の塩工場》ロン・ジンサン(郎静山) 1938年 [台湾]
- 《レモンのある静物》ジョージ・キート 1946年 [スリランカ]
- 《カルテキーヤ》作者不詳 20世紀前半 [インド]
- 《日本の新幹線》アブドゥル 1994年 [バングラデシュ]
- 《アラジンと魔神》サイド・アハメッド・ホセイン 1994年 [バングラデシュ]

この展覧会は、福岡アジア美術館のサポートにより開催されています。

Supported by 福岡アジア美術館

福岡市博多区下川端町3-1
リバレインセンタービル7・8階
faam.city.fukuoka.lg.jp



撮影: 山中慎太郎 (Qsyum!)

交通案内

- JR広島駅から (所要時間約45分)
 - ① JR山陽本線「宮内串戸駅」下車。広島方面へ 徒歩約15分
 - ② JR山陽本線「五日市駅」へ、広電宮島線に乗り換え
「広電五日市」から「廿日市市役所前(平良)」下車 徒歩約7分
- 広島市内中心部から (所要時間約1時間)
広電宮島線で「廿日市市役所前(平良)」下車 徒歩約7分
- 廿日市I.C.から (所要時間10分)
山陽自動車道「廿日市I.C.」を降りて西広島バイパスを広島方面へ。上平良交差点を南へ約1km、陸橋を下りてすぐ左折。
※駐車できる台数に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用下さい。



はつかいち美術ギャラリー

はつかいち美術ギャラリー

検索

〒738-0023 広島県廿日市市下平良一丁目11番1号
(廿日市市役所・はつかいち文化ホールウッドワンさくらびあ 併設)
TEL0829-20-0222 FAX0829-31-5108

次回展覧会のご案内

第45回日本現代工芸美術中国会展

2023年7月5日 | 水 | ~7月16日 | 日 |

※イベントはすべて新型コロナウイルス感染拡大状況により中止や変更の可能性がございます。